

# プロが教える写真撮影講座

家づくりは一生に一度あるかないかの大きなお買い物。記念すべきこのイベントを思い出として残したり、ホームページやブログにアップしたり、画像として残したいと思う方は多いはず。このコーナーでは、お手持ちのデジカメでも建物撮影がうまくいく、少し意識するだけで仕上がりがぐっと変わる、ちょっとしたコツをプロのカメラマンをご紹介します。



## 撮影する前に

### 1 ▶▶ ロケハンをします (ロケーションハンティング:下見)

#### 建物をよく観察し、カメラポジションを決めます。

同じ建物でも、見る角度によって見え方が変わります。バランスが良く見える角度、一番見せたい角度、きれいに入る距離など、あちこちから眺めてカメラを構える位置(カメラポジション)を決めましょう。

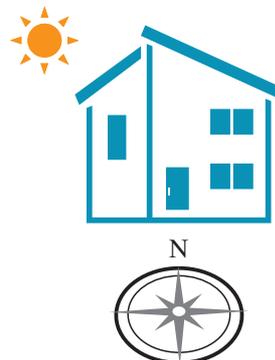


#### 時間帯を決めます

カメラポジションが決まったら、そこが一番きれいに見える時間帯を選び、撮影時刻を決めます。

#### 家が一番きれいに見える天気を選びます。

晴天に撮れば空も青くきれいに撮れますが、あまり日差しが強すぎると影が濃くなりすぎます。特に濃淡がはっきりした建物の場合は白い壁の微妙な質感が飛ぶ(=写らない)ことがあるので、晴天でもうすく雲がある日のほうが撮りやすいと言えます。



建物の南側から撮る場合は、お昼頃に撮影します。

## 2 撮影準備をします

### 建物の周囲を片付けます。

ホース、自転車、洗濯物、干し竿、ゴミ、枯葉などを注意深く取り除きます。鉢植えなどもほどほどに。

### 建物の中も注意しましょう。

雨戸は開きます。カーテンはレースなら閉じたままでOK。窓は閉めましょう。すりガラスでも調理器具や予備のトイレットペーパーなどが透けて見えたりするのは避けたいものです。

### カメラをセットします。

三脚を使用するとカメラポジションが固定できます。人の敷地に入る場合は一言ことわってから。車の往来にも注意しましょう。

## 3 知っておくと便利。うまく撮るコツ

POINT  
1

カメラの角度で  
建物の見え方が  
変わります。

脚立などを使って、少し高い位置から撮るとカメラと建物が平行になり、全体がまっすぐ撮れます。屋根を入れる・入れないで印象が変わることもあります。

Aの位置から撮影



きっちりした印象に。



○屋根が入ってバランスが取れる

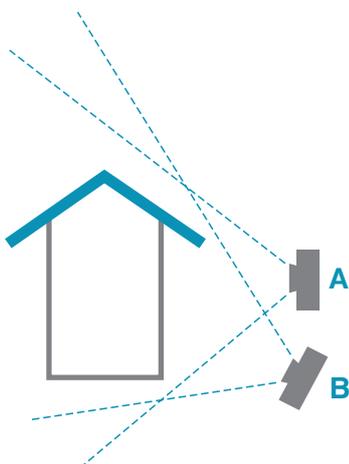
Bの位置から撮影



形はゆがむが迫力が出る。



△屋根が見えない



POINT  
2

縦（垂直）、横（水平）の線も重要です。

写真の中央の縦ラインを垂直にすると、建物がまっすぐ見えます。



△ 建物が左に傾いて見える。



○ まっすぐ見える。



△ 建物が右に傾いて見える

シンメトリー（左右対称）のような外観は、中心から撮ったほうが美しいです。



△ 少しびつな印象に。



○ 迫力が出る。



カメラの機種によってディスプレイ上にグリッドラインの出るものがあります。ラインに建物の線を揃えて取れるので便利です。

POINT  
3

もちろん、光も建物の見え方に大きな影響を与えます。

見せたい面をより際立たせるために影を利用します。コントラスト（明暗の差）がつくと、建物が立体的に見えます。



Aの時刻に撮影



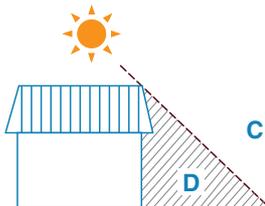
△ 光が均等に当たるので平面的。

Bの時刻に撮影



○ 陰影がついて立体的に見える

逆光になる場合は、太陽が入らないよう、建物の陰に立ちます。空の明るい部分の面積を広くすると自動補正機能が働いて被写体が暗くなってしまうので、モニターいっぱい建物を入れましょう。



Cの位置から撮影

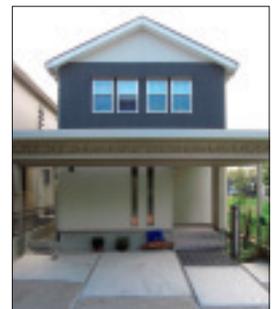


△ 光が入ってしまった。

Dの位置から撮影



△ 明るい空の面積が広いと自動補正機能がはたらい建物が真っ暗に



POINT  
4

夜景を撮るときは



フラッシュは  
発光禁止モードに。

部屋中の明かりを全て点灯します。雨戸はもちろん、カーテンもブラインドも全て開きましょう。

フラッシュは発光禁止モードにします。

シャッタースピードが自動的に遅くなるので、ぶれないようカメラは必ず三脚に固定しましょう。

夕方の光と見え方は数分のうちに刻々と変わります。見た目以上に暗く映るので、  
夜景を撮影する際は、明るい頃から準備して、モニターを確認しながら、何枚も撮影します。



17:33



17:38



17:43

10月半ば頃は10分間で真っ暗になります。

4 ▶ コツがつかめたら、さっそく撮影開始!

どんどん撮ります。

雲の形、光の色を意識しながら、微妙にアングルや距離を変えて撮りましょう。

5 ▶ プリントアウトして、ニチハへ送らしましょう!

INFORMATION

ニチハでは毎年「わが家のかべ自慢」コンテストを実施しています。

ニチハのカタログ商品を使って新築・リフォームした物件を応募しませんか。

2008年6月以降に完成した物件で、応募規定にご同意いただける方が対象です。

🎁 賞品 グランプリ 1点 300,000円の旅行クーポン券 [プラチナ賞(2点)ゴールド賞(10点)などもあります。]

■2009年度受賞作品



詳細はニチハホームページでご確認ください。http://www.nichiha.co.jp